



エコネット通信

VOL.47



森を 川を この里の自然を 子ども達へつなげたい！

ホームページ : <http://tono-econet.org/>

フェイスブックでも情報発信中！

10月の森歩きを楽しむむ
で見つけた天然シイタケ。

森のがつこうで過ごす2泊3日

秋のリトリートモニターツアー開催



神楽の衣装を身につけて記念のポーズをとる参加者。



2日目はオッホーの森へ。マザーツリーにご挨拶。



3日目の朝散歩。朝もやの幻想的な風景でした。



写真日記という自分の感性とつながるワークの様子。

「リトリート」とは一般的に、日常から離れて心と体をリフレッシュさせるための時間や旅のことです。観光とは異なり、心身のバランスを整え、自分自身と向き合うことを目的としています。11月1日(土)～3日(月・祝)の2泊3日、森のがつこうを会場として、リトリートモニターツアーを開催しましたので、その様子をレポートします。

郷土料理・神楽体験

今回のツアーレは一般公募はせず、スタッフの知人4名(男性2名・女性2名)に参加いたしました。年齢は皆20歳代。東京から3名と高知県から1名でした。

1日目は午後から森のがつこうでオリエンテーションを終えて、近くの大出地区にあ

るパワースポットとして人気が高い早池峰神社を参拝。その後、隣の早池峰交流館にて、遠野の郷土料理である「ひつみ」づくりや、神楽の基本の足踏みや神楽の衣装を身につける体験をしました。夜には、大出早池峰神楽保存会や地域の方も加わり、神楽の鑑賞と地酒を飲みながらの交流会をしました。

紅葉真っ盛りの森へ

2日目は朝散歩からスタート。森の家から近くの牧草地まで、ゆっくりと歩きます。まだ寝ぼけた頭が、朝の爽やかな空気で癒されていきます。朝食に天然酵母パンや自家焙煎コーヒーをいただき、オッホーの森へ。色鮮やかに染まつた森を歩くと、この季節の楽しみであるキノコがいっぱい。ムキタケ、クリ

3日目の朝は小雨の天候でしたが、牧草地まで傘をさしてお散歩。雨の森の美しさに気づく時間でした。森の家に戻り、雨も上がりつたので、外でストレッチと瞑想。朝食後は、NVC(非暴力コミュニケーション)やジャーナリングという、自分と向き合い対話するワークをじっくりと。昼食には、森の家のデッキで、遠野名物のジンギスカンを食べながら、3日間を振りました。

タケ、ナメコ、ボリ(ナラタケ)。夜のカレーの食材として、森の恵みに感謝していただきま。森のひろばに着いた後は、2人一組で隠して歩くブラインドウォークや、自分の好きな場所で、何もしないでのんびり静かに過ごす「森の時間」。森から戻り、芋の子汁の昼食後は、ノコギリで実際に木を切り倒し、薪割りも挑戦しました。その後は、写真日記という森で撮影したお気に入りの風景を描き、言葉として表現するワークもしました。

雨の幻想的な朝散歩

森歩きを楽しむ会秋編 10/ 4日(土)

今年度3回目となる森歩きを楽しむ会には、スタッフを含めて16名が参加。今回も講師に奥畠充幸氏(宮古市・川井)を迎えて、キノコを中心とした秋の森の自然観察をしながら森歩きを楽しみました。はじめに森の家の周辺を自然観察。さっそく近くの木で、奥畠さんが、ルーペを出して観察開始。変形菌(粘菌)の一種が見つかり、参加者が交互にルーペで、その不思議な姿を観察しました。森の家周辺を歩いた後、オッホーの森へ。遠野では食用キノコの代表格である「ボリ(ナラタケ)」や天然のシイタケの他、実際に多様なキノコを見つけました。また、森の中にはツキノワグマの糞もあり、中を棒で突いてみると、クリの実のマッシュのようで美味しいそう!?に見えました。



森歩きを楽しむ会では、多様なキノコの世界に触れました。

つくしんぼ共同保育会研修受け入れ 11/14(金)～15(土)

東京都に拠点があるつくしんぼ共同保育会の職員研修を昨年に引き続き森のがっこうで受け入れました。今回は職員6名が参加。14日の午後に到着した後、翌日の幼児向け自然体験の「どんぐりのぼうし」にて、職員も一緒にスタッフを務めるため、森の下見も兼ねて森歩き。森の中で、幼児とどんなプログラムができるか考えていただきました。夜には遠野名物のジンギスカンも食べて、すっかり遠野の森でリフレッシュできたようです。



どんぐりのぼうしで、踊りの指導をするつくしんぼの職員達。

どんぐりのぼうし 11/15(土)

11月のどんぐりのぼうしは、4組の幼児親子9名が参加。この日は、森のがっこうスタッフの他、つくしんぼ協同保育会職員も参加。はじめの会の後に、森探検に。森の奥についたところで、つくしんぼの職員達が準備したプログラムを。「大きなクリの木の下で」を手足を動かしながら歌って暖まった後、「クリスマスツリーをつくりう！」と、森にあるお気に入りのもの(紅葉した落ち葉・キノコ・枝など)を持ち帰り、ツリーの形の色画用紙に貼って、クリスマスツリーを作りました。プログラムが終わったらお昼ご飯づくり。野菜の皮をむいて切ってコンニャクや豆腐を手でちぎって鍋にいれ、焚き火でけんちん汁と飯ごうご飯を炊いて、美味しくいただきました。



どんぐりのぼうしで、森でお気に入りのものを探す幼児たち。

おひさまのねっこ 11/ 8(土)

11月のおひさまのねっこは、小学生5名と幼児1名が参加。この日の午前中はオッホーの森へ森探検。毎年キノコを採集している大きな倒木に行くと、ムキタケやクリタケが。その他に、ナラタケも見つかり大満足。森の家に戻った後は、焚き火でのお昼ご飯づくり。メニューは芋の子汁。森の恵みであるキノコを洗って、切った野菜と一緒に鍋に入れて。焚き火ご飯と芋の子汁を美味しくいただきました。午後は森のがっこうで収穫した小麦を、足踏み脱穀機で脱穀。おやつには、焚き火で焼き芋を焼いていただきました。



おひさまのねっこで、落ち葉を積み上げるゲームをしました。

どんぐりのぼうし赤ちゃん編 11/29(土)

11月のどんぐりのぼうし赤ちゃん編は、今年生まれた赤ちゃんが5人も集まる賑やかさ。お母さんと妊婦さんも入れ計11名と森歩き。シートを敷いて寝転んだり、川まで降りていってキラキラ光る水面を見たり、ひなたぼっこしたり。その後は森の家で、おやつのパンケーキを食べながら、出産当時の思い出話など盛り上がりいました。



どんぐりのぼうし赤ちゃん編には、多くの赤ちゃん大集合！

活動報告 (10月～11月)

炭っこ俱楽部 11/4(月)

この日は快晴の天気の下、遠野北小学校4年生42名(他先生3名)を遠野薪の駅にスタッフ6名で受け入れました。講師は窯元凍炭代表の千田淳氏(北上市)。千田さんに炭について教えていただいた後、子ども達は4つのグループに分かれます。炭窯の中に入っての炭出し。出した炭をノコギリで切って袋詰め。丸太をノコギリで輪切り。斧を使っての薪割り。それぞれの体験を順番に行いました。子ども達は、炭窯に入るのも、薪割りをするのも初めて。顔中が真っ黒になり、お互いの顔を見て笑いながら、楽しんでいました。



炭焼きで顔が真っ黒になった遠野北小4年生の子ども達。

山仕事はじめの一歩(入門)講座 10/10(日) 11/9(日)

10月の講座には、スタッフ合わせ9名が参加。この日は、松崎町の実習林で造材の実習。造材とは、間伐した木の枝を払い、寸法に玉切りすること。木の枝は様々な方向・角度についているため、きれいにチェーンソーで切り落とすのは、難しく体力も要します。その後は間伐を実習しました。11月の講座はスタッフ合わせ12名が参加。この日は、立ち木の枝打ちを実習。高枝鋸を使って、届く範囲の枝落としをします。その後グループに分かれて、間伐の実習をしました。



10月の山仕事講座では、枝払いについて学ぶことができました。

薪づくり俱楽部 10/5(日) 11/2(日)

10月の薪づくりは新規メンバーも加わり13名が参加。初参加の方は遠野へ移住した女性で、自分で育てた野菜を使った食堂を開業予定。ガレージを改装した食堂内にて、薪ストーブを使用すること。先輩方から、「今度食べに行くよ!」と励まされながら、薪割りを楽しんでいました。このような交流が生まれるのも、この活動の良さです。11月の薪づくりは11名が参加し、薪づくりを頑張りました。



薪づくり俱楽部では、間伐材が有効に資源化されています。

森業俱楽部 10/26(日) 11/23(日)

10月の森業俱楽部は9名が参加。宮守町の佐藤秀夫氏(花香房)を講師に、6月に採集したヤマブドウやオニグルミの樹皮を使用して、ツル細工を体験しました。作ったのはカゴやコースター。初めての参加者もありましたが、みんな素敵な作品ができあがりました。11月の森業俱楽部は参加者は6名と間伐材を利用した木工。時々失敗をしながらも、それぞれのペースで作品づくりに取り組んでいました。



10月の森業俱楽部では、ツル細工の素敵な作品ができました。

間伐俱楽部 11/22(土)

11月の間伐俱楽部は4名が参加。何度も参加している参加者達ですが、しばらくチェーンソーを手にしていなかった方は、最初のうちには勘を取り戻すのにちょっと苦労する場面も。スタッフとマンツーマンで、楽しみながら間伐・造材をできました。



福島県西郷村で開催された薪びと祭りに参加してきました。

みちのく薪びと祭りstage2in福島西郷 11/15(土)～16(日)

東北の薪づくり団体の交流を目的に始まった行事で、当会からも1回目から参加しています。東北6県を回りながら開催し、2回目3県目の今年は福島県の西郷村。活動発表の他、福島の放射能の森林への影響の講演。夜は地酒持ちよりの交流会で盛り上がりました。また2日目は白河高原薪の会の「森の教室」の活動を見学しました。

主な活動の予定 (12月～1月)

月日	タイトル	内容	活動場所
12/6(土)	森歩きを楽しむ会・初冬編	オッホーの森の自然観察	森のがっこ
12/7(日)	薪づくり俱楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
12/13(土)	おひさまのねっこ	小学生対象の森暮らし体験	森のがっこ
12/14(日)	山仕事はじめの一歩(入門)講座	集材・間伐実習	松崎実習林他
12/17・1/21(水)	わらクラブ	ワラ細工体験会	森のがっこ
12/20(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこ
12/22(月)夜	キャンドルナイト2025～冬至編	会食交流/煙アート/音楽他	森のがっこ
12/27(土)	間伐俱楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
12/28(日)	森業俱楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅
1/3(土)夜	ムーンライトハイキング	満月の下でのナイトハイク	森のがっこ他
1/4(日)	薪づくり俱楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
1/7(水)～8(木)	冬のもりっこキャンプ	小学生対象1泊2日キャンプ	森のがっこ
1/10(土)夜	遠野エコネット新年交流会2026	活動参加者他との交流会	魚っこ屋(遠野市内)
1/11(日)	山仕事はじめの一歩(入門)講座	安全講習他	土淵地区センター和室
1/12(月)～13(火)	花巻市子ども劇場キャンプ受入れ	小学生対象1泊2日キャンプ	森のがっこ
1/17(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこ
1/17/24(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	遠野エコネットの活動紹介	IBCラジオ(8時35分頃)
1/18(日)	炭っこ俱楽部	炭窯出し、薪割り体験他	薪の駅
1/24(土)	間伐俱楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
1/25(日)	森業俱楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅
1/31(土)	どんぐりのぼうし・赤ちゃん編	乳児親子対象森暮らし体験	森のがっこ
2/1(日)	薪づくり俱楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
2/2(月)夜	ムーンライトハイキング	満月の下でのナイトハイク	森のがっこ他

【編集後記】

今年も残すところ1ヶ月となりました。高い山々も雪化粧をして、いよいよ冬本番。今年はどんな冬になるのでしょうか。

寒い冬を乗り切るのにお勧めが、薪ストーブ。その暖かさは、化石燃料を燃やす暖房とは全く違います。搖らぐ炎を見ると癒し効果も抜群。当会では、間伐した材を薪に活用する事業を継続しています。山を手入れして、薪というエネルギーを作る。仲間を常時募集中です！(千葉)

発行:NPO法人遠野エコネット
令和7年12月1日発行
岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-530
Tel&Fax 0198-64-2250
E-Mail:pahaya@tonotv.com



会。上の写真は、スタッフが撮ったのですが、紅葉とススキを背景に、まるで一枚の芸術的な絵画の様ではありませんか！森のがっこの美しい自然を舞台に、これからも様々な個人・団体のイベントや記念行事も受け入れていきたいです。

森のがっこ便り その14 →ウェディング・フォト→

11月上旬。森のがっこに花嫁さんが！

森のがっこのスタッフであるO君が今年結婚し、ウェディング姿での写真撮影会を森のがっこで行いました。

お相手のHさんも、森のがっこのスタッフを務めた経験があり、記念の撮影会の場所に、森のがっこを選んでいた

だきました。紅葉が美しい季節に、プロの写真家さんとメー

クさんに依頼し、ウェディングドレスとスース姿での撮影